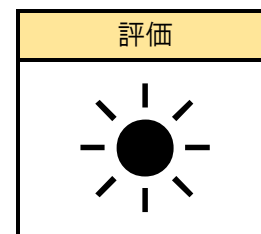


第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標1 地域福祉の担い手の育成―「人」の育成―】

【施策の方向性1 地域福祉の意識の醸成】



☀: 90%以上達成した
 ☀: 70%以上達成した
 ☀: 達成していない

《指標1》

地域福祉推進シンポジウムの開催回数
(独自設定)

担当: 地域ふくし課、社会福祉協議会

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	回			1	1	1	1	1	1
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	回	1	1	1					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など

現在のライブ配信及び見逃し配信を導入した令和4年度から参加者数は毎年増加し続けている。また、令和6年度は能登半島地震があり、大規模災害における備えと地域のつながりが大きな課題であったため、シンポジウムのテーマを「大規模災害と地域づくり」とし、基調講演・トークセッションを行ったため、昨年度より多くの参加(ライブ配信の視聴含む)があった。シンポジウムは毎年テーマを変えての開催であるが、地域福祉の意識醸成がコンセプトであるため、テーマ設定と企画づくり、講師や登壇者の選定がマッチできるよう進めていくなど、今後も住民にとって関心の高いテーマを地域福祉に結び付けながら、多くの人に地域福祉の重要性の周知・啓発を図っていく必要がある。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

今後の取組みの展開・改善内容など

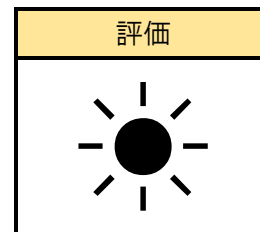
引き続き「ふくし江南ふれあいまつり」と連携して開催するとともに、参加方法として増加傾向にあるライブ配信と見逃し配信を継続する。シンポジウムのテーマ、企画、登壇者等は質の高い内容となっているが、地域住民にとって関心の高い話題を、足元の地域福祉というテーマに落とし込んで分かりやすく伝える工夫や、チラシ・ポスターの配布枚数を増加する等の周知・啓発を強化するとともに、市において新たに取り組む福祉施策についての情報発信の場としていく。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標1 地域福祉の担い手の育成―「人」の育成―】

【施策の方向性1 地域福祉の意識の醸成】



☀: 90%以上達成した
☂: 70%以上達成した
☁: 達成していない

《指標2》

地域福祉懇談会の開催回数
(独自設定)

担当: 地域ふくし課

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	回			1	1	1	1	1	1
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	回	0	1	2					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など

令和6年度は各地域で2回開催した。第1回は「買い物」と「担い手」をテーマに実施し、第2回は「買い物」にテーマを絞り、参加者が第1回で出し合ったアイデアを形にする方法について、より具体的な話し合いを行った。課題としては、地域で役割を持つ区長・町総代、民生委員・児童委員、子ども会など多くの方に参加依頼を行ったが、全ての地域において主に民生委員・児童委員や高齢者サロン関係者の参加となり、高齢者福祉に偏った意見抽出になってしまった。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

今後の取組みの展開・改善内容など

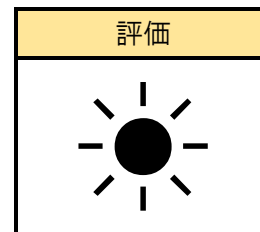
地域の多様な主体がともに助け合い・支え合う地域共生社会を構築するために、地域福祉懇談会を開催しており、またこの取り組みは自治体SDGsの推進に資するものでもあるため、参加者の地域における役割が大きく偏らないように、子育て世代や若者世代など、多様な人たちが参加できて、結果を共有できるような開催方法を検討し、実践していく必要がある。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標1 地域福祉の担い手の育成―「人」の育成―】

【施策の方向性1 地域福祉の意識の醸成】



☀: 90%以上達成した
☂: 70%以上達成した
☁: 達成していない

《指標3》	ふくし江南ふれあいまつり開催回数 (独自設定)
-------	----------------------------

担当: 社会福祉協議会

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	回			1	1	1	1	1	1
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	回	1	1	1					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など
開催回数が15回となり、イベントの認知度も定着している。コロナ禍に開催中止もあったが、オンライン開催を経て、規模を縮小しての再開、現在はコロナ禍前と同様の規模での開催となっている。社協ボランティアサポーター(ICT広報啓発グループ)の協力により、開催前はイベント告知動画の作成及び配信、開催後には当日イベント時に取材や撮影した素材を編集し、動画配信を行い、周知・啓発を行っている。課題としては会場キャパシティや業務過多の問題により、新規のブース出展に制限(出展不可)をかけており、希望に添えない状況となっている。(来場者数:3,100人、ブース出展団体:29団体、動画視聴数:225回)

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

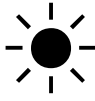
今後の取組みの展開・改善内容など
開催規模は現状維持しつつ、新規ブース出展の取扱いや当日企画の新規アイデアの検討を行う。今後もICTを活用し、当日イベントだけに限らず、動画配信を行うことで来場者や関係者のインタビューを通じて、イベントの魅力や「ふくし」の周知・啓発を行っていく。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標1 地域福祉の担い手の育成—「人」の育成—】

【施策の方向性2 地域福祉活動の担い手の育成】

評価	
〈団体数〉	〈人数〉
	

☀: 90%以上達成した
☁: 70%以上達成した
☔: 達成していない

《指標1》	社会福祉関係の団体数、参加人数 (総合計画個別目標)
-------	-------------------------------

担当: 地域ふくし課

1 目標と実績

〈団体数〉	計画	第1次		第2次					
目標	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	団体			14	13	13	12	12	12
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	団体	12	14	13					

〈人数〉	計画	第1次		第2次					
目標	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	人			270	220	195	170	170	170
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	人	164	268	232					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など
身近な地域福祉活動の担い手として、各社会福祉関係の団体に対して支援を行ったが、1団体が減少したことに加えて、各団体とも新たな構成員の確保が進んでおらず、構成員の高齢化が進んでいるため、団体数、参加人数ともに目標値を下回った。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

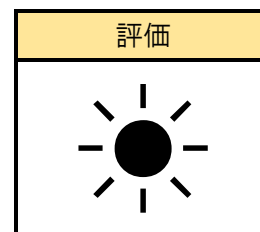
今後の取組みの展開・改善内容など
団体の地域福祉活動に対する支援を継続するとともに、安定した地域福祉活動を継続して行けるように、地域における課題の解決に向けた取り組みを進める。また新たな構成員を獲得して、参加人数を増加させるため、活動の周知・啓発に対する支援を行っていく。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標1 地域福祉の担い手の育成―「人」の育成―】

【施策の方向性2 地域福祉活動の担い手の育成】



☀: 90%以上達成した
☂: 70%以上達成した
☁: 達成していない

《指標2》	ボランティア養成講座参加者数 (独自設定)
-------	--------------------------

担当: 社会福祉協議会

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	人			120	130	140	150	160	168
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	人	84	101	120					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など
令和6年度は社協ボランティアサポーター養成を実施し、①ボランティア啓発・情報共有グループ、②こども食堂グループ、③お困りスマホ相談グループ、④ICT広報啓発グループの4グループの体制を構築できた。一方でボランティア養成講座の受講者の減少、受講申込がなく講座を開催中止とする事例もある。ボランティア活動への関心はあるものの、講座受講や活動開始にハードルを高く感じる市民も一定数いるのが実情である。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

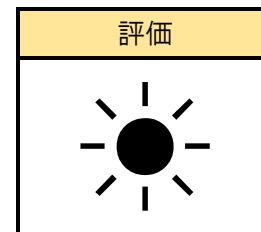
今後の取組みの展開・改善内容など
社協ボランティアサポーター養成はLINEのオープンチャットを活用し、日程が決まった講座形式ではなく、興味関心がある方が登録することで、活動への参加機会につながる好事例として、社協ボランティアサポーター同士の交流会や情報提供、意見交換を通じて活動につなぐ仕組みを構築していく。一方で受講形式の講座は周知・啓発を強化していく(活動内容が伝わるチラシ等の作成)

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標1 地域福祉の担い手の育成―「人」の育成―】

【施策の方向性2 地域福祉活動の担い手の育成】



☀: 90%以上達成した
☀: 70%以上達成した
☹: 達成していない

《指標3》	ボランティア保険加入者数 (独自設定)
-------	------------------------

担当: 社会福祉協議会

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	人			2,200	2,300	2,400	2,500	2,600	2,700
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	人	2,113	2,107	2,188					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など
ボランティア保険加入者数は2,100～2,200人で推移しているが、6年度は能登半島地震により大規模災害のボランティア保険加入者数により増加した。ボランティア保険加入者数に限らず、新規のボランティア活動者が増えても、高齢化等によりボランティア活動を辞める方も多く、急激にボランティア活動者が急増することは想定しにくい状況である。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

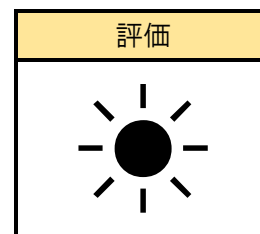
今後の取組みの展開・改善内容など
ボランティア保険の周知・啓発により、ボランティア活動のリスク回避ができることも周知することで、新たなボランティア活動を始めるステップとなるよう、進めていく。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標2 活動団体が活動をしやすい環境づくり―「組織」への支援―】

【施策の方向性1 地域福祉活動の推進】



☀: 90%以上達成した
☂: 70%以上達成した
☁: 達成していない

《指標1》

生活支援コーディネーターの支援を受けて運営されている団体数（独自設定）

担当: 社会福祉協議会

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	団体			60	65	67	69	71	72
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	団体	47	53	58					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など

生活支援コーディネーターがサポートする団体として、ふれあい・いきいきサロン、地域で自主的に運営している運動教室、買い物支援団体、地区老人クラブ(一部)等が挙げられる。団体のサポートではなく、個人や団体、関係機関等が協働して行う事業(認知症カフェ、地域のつながりを目的とした交流会等)のサポートも行っている。6年度は区から区民のつながりづくりを目的とした防災講習会の開催等、オーダーメイドのサポートを行う事例も増えてきているが、市内全域の区・町内会に関わることは業務過多や関係づくりの難しさ等で進んでいない状況もある。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

今後の取組みの展開・改善内容など

市民からの相談や地域福祉懇談会や地域ケア会議等での話し合いを基に、協議の場を継続的に展開することで、地域課題やニーズに退位する新たな活動(団体)が始まるように、生活支援コーディネーターが地域のキーパーソンとつながり、積極的にアプローチしていく。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標2 活動団体が活動をしやすい環境づくり―「組織」への支援―】

【施策の方向性2 ボランティア団体等への活動支援】

《指標1》	社会福祉関係の団体数、参加人数 (総合計画個別目標)
-------	-------------------------------

担当:地域ふくし課

評価	
〈団体数〉	〈人数〉
	

☀: 90%以上達成した
☁: 70%以上達成した
☔: 達成していない

1 目標と実績

〈団体数〉	計画	第1次		第2次					
目標	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	団体			14	13	13	12	12	12
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	団体	12	14	13					

〈人数〉	計画	第1次		第2次					
目標	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	人			270	220	195	170	170	170
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	人	164	268	232					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など
身近な地域福祉活動の担い手として、各社会福祉関係の団体に対して支援を行ったが、1団体が減少したことに加えて、各団体とも新たな構成員の確保が進んでおらず、構成員の高齢化が進んでいるため、団体数、参加人数ともに目標値を下回った。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

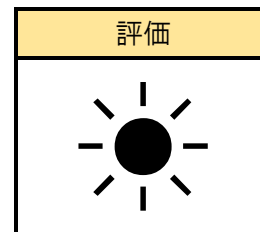
今後の取組みの展開・改善内容など
団体の地域福祉活動に対する支援を継続するとともに、安定した地域福祉活動を継続して行けるように、地域における課題の解決に向けた取り組みを進める。また新たな構成員を獲得して、参加人数を増加させるため、活動の周知・啓発に対する支援を行なっていく。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標2 活動団体が活動をしやすい環境づくり―「組織」への支援―】

【施策の方向性2 ボランティア団体等への活動支援】



☀: 90%以上達成した
 ☀: 70%以上達成した
 ☹: 達成していない

《指標2》	民生委員が相談を受け、支援した件数 (総合計画個別目標)
-------	---------------------------------

担当: 地域ふくし課

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	件			2,800	2,800	2,800	2800 2700	2,800	2800 2750
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	件	2,507	2,789	2,738					

※目標R9の下段は第6次江南市総合計画後期基本計画の目標値、

目標R11の下段は第2次江南市地域福祉計画・地域福祉活動計画の目標値

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など
地域の身近な相談役である民生委員が、円滑に業務が出来るように支援を行った。支援件数は概ね目標値を達成したが、市民に対して民生委員の周知が十分に進んでいないことに加えて、自身の役割について戸惑いを持っている民生委員もいるため、地区によって支援に差異が生じることがある。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

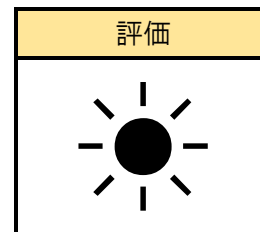
今後の取組みの展開・改善内容など
引き続き民生委員の活動の支援を継続するとともに、民生委員協議会と連携して、支援の質の維持・向上を目指すとともに、民生委員を取り巻く課題を共有しながら解決に向けて協議を続けていく。また、12月の一斉改選において欠員が出ないように、民生委員協議会と連携して退任する委員の後任候補が確保できるように支援をしていく。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標2 活動団体が活動をしやすい環境づくり―「組織」への支援―】

【施策の方向性3 交流の場づくり】



☀: 90%以上達成した
☂: 70%以上達成した
☁: 達成していない

《指標1》	サロン等の地域の居場所の数 (独自設定)
-------	-------------------------

担当: 社会福祉協議会

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	か所			37	37	38	39	40	40
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	か所	34	35	34					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など
6年度は新規開設のサロンがなく、1団体が活動解散となった。以前はサロン活動(居場所づくりやつながりづくり)の開設を目的とした相談があったが、ここ数年は生活支援コーディネーターが地域と関わる中で地域活動のひとつとしてサロン活動を立ち上げる傾向がある。新規開設は時間がかかる一方で、他地域のサロンが解散となる事例も増えてきている

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

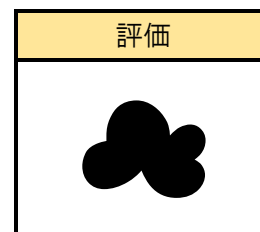
今後の取組みの展開・改善内容など
サロン活動の継続支援の在り方を検討していく。またサロンとは形態が異なるが居場所づくりとなっている事例もあるため、地域資源として把握していく。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標2 活動団体が活動をしやすい環境づくり―「組織」への支援―】

【施策の方向性4 地域における防犯・防災体制の強化】



☆：90%以上達成した
 ▲：70%以上達成した
 ↑：達成していない

《指標1》	民生委員・児童委員の年間訪問・連絡活動件数 (独自設定)
-------	---------------------------------

担当：地域ふくし課

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	件			4,750	4,600	4,450	4,300	4,150	3,950
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	件	3,597	4,732	4,153					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など
生活課題を抱える方の自宅を訪問し、課題解決に向けた相談を行うとともに、適切な関係機関へ支援を繋げる民生委員の活動を支援したが、訪問件数は目標を下回る結果となった。また複雑な課題を抱えたケースについては、多分野にわたる課題を包括的に受け止めるため、相談窓口を明確にするとともに、関係機関どうしの連携をさらに強めていく必要がある。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

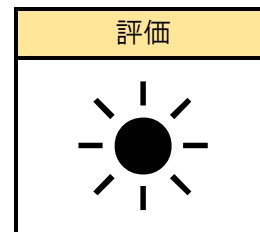
今後の取組みの展開・改善内容など
引き続き民生委員の訪問活動の支援を継続するとともに、他分野にわたって課題を抱えるケースの受け皿となる包括的な相談支援体制の整備に努め、民生委員協議会と連携しながら各民生委員への周知を行っていく。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標3 支援が必要な方を支える公的体制や制度の整備―「体制・制度」の整備―】

【施策の方向性1 包括的な支援体制の整備】



☀: 90%以上達成した
 ☀: 70%以上達成した
 ☹: 達成していない

《指標1》	高齢者人口に占める健康を保って暮らしている高齢者の割合（総合計画個別目標）
--------------	--

担当: 介護保険課

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	%			84.4	84.4	84.4	84.4	86.6	86.6
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	%	84.4	83.9	83.4					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など
地域の実情に合わせた介護予防・生活支援サービスの提供を行うことで、高齢者の自立支援と介護予防を推進するとともに、社会福祉協議会と連携し、地域住民が主体となる「通いの場」を通じ、介護予防と地域づくりを一体的に進めている。 しかしながら、通いの場の立ち上げや運営に関わる地域の担い手不足が課題となっている。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

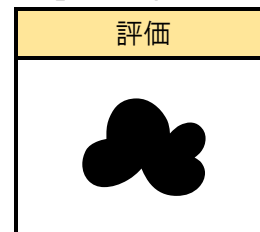
今後の取組みの展開・改善内容など
介護予防事業の充実、高齢者の社会参加の促進、健康づくりへの支援、地域包括ケアシステムの構築などに取り組むことで、高齢者の自立支援と介護予防を推進し、健康寿命の延伸に繋げていく。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標3 支援が必要な方を支える公的体制や制度の整備―「体制・制度」の整備―】

【施策の方向性1 包括的な支援体制の整備】



☆：90%以上達成した
 ▲：70%以上達成した
 ↓：達成していない

《指標2》	基幹相談支援センターの相談件数 (総合計画個別目標)
-------	-------------------------------

担当：地域ふくし課

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	件			1,525	1,500	1,575	1,600	1,625	1,650
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	件	1,376	1,347	1,309					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など
障害者世帯を取り巻く生活課題に対し、障害者福祉の関係機関と連携して相談支援を行った。相談件数は年々減少傾向にあるが、反面で多分野にわたる複合的な課題を抱えた相談が増えており、障害者福祉の分野だけでは解決し切れない相談ケースが増えている。

3 今後の取組み方針

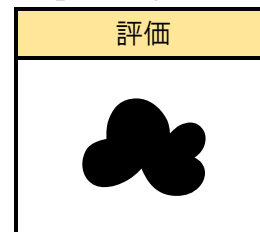
今後の取組みの展開・改善内容など
障害者の総合的な相談窓口としての周知を継続して行うとともに、多分野にわたる複合的な課題を抱えている世帯への支援を適切に行うため、関連する支援機関との連携を強化することにより、包括的な相談支援体制の整備に努めていく。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標3 支援が必要な方を支える公的体制や制度の整備―「体制・制度」の整備―】

【施策の方向性1 包括的な支援体制の整備】



☆：90%以上達成した
 ▲：70%以上達成した
 ↓：達成していない

《指標3》	家庭児童相談等件数 (独自設定)
-------	---------------------

担当：子育て支援課

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	件			3,600	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	件	2,736	3,526	2,856					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など
利用者数、相談件数ともに第1子育て支援センターが布袋駅東複合公共施設に移転したことで、令和5年度の利用者数、相談件数が一時的に増加した。その反動もあり令和6年度の相談件数は大幅に減少したものと推測される。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

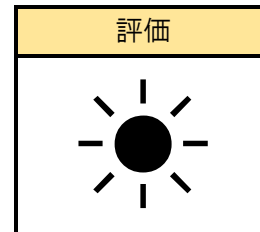
今後の取組みの展開・改善内容など
子どもの健全育成及び子育て家庭の問題や不安の解消について身近な場所で相談できるよう、子育て支援センター事業を継続する。また、子育てに関する総合的な相談窓口としてこども家庭センターを周知する。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標3 支援が必要な方を支える公的体制や制度の整備―「体制・制度」の整備―】

【施策の方向性2 様々な課題を抱える人への支援】



☀: 90%以上達成した
☂: 70%以上達成した
☁: 達成していない

《指標1》

保護の廃止世帯数(死亡を除く)
(総合計画個別目標)

担当: ふくし支援課

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	件			31	31	32	33	34	35
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	件	26	30	40					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など

令和6年度の実績値は、前年度30件から10件増加し40件となり目標値を達成した。内、他法他施策の利用による廃止は8件、就労収入の増加による廃止は6件となっており、全体の35%を占めた。昨年度は64%であったため、昨年度と比べると減少した。
生活困窮者の中にはひきこもり、傷病・障害・多重債務・8050問題・ホームレスなどの様々な課題を抱える者が多く、また、世帯の中にそれらの問題を複雑に抱えるケースが増えており、個々の相談援助技術の向上、各関係機関とのより一層の連携が望まれる。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

今後の取組みの展開・改善内容など

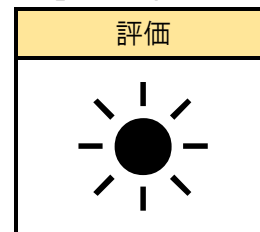
就労可能な方が不安なく就労することができるよう、就労に関する相談や求人開拓、ハローワークへの同行など、就労に至るまでの過程を計画的に支援するとともに、保護の補足性の原理に基づき、他法他施策を活用し生活保護からの早期自立を図るため、研修等を通じて相談援助技術の向上を図っていく。
世帯の中に様々な課題を抱える困難なケースについて、民生委員や医療機関、地域包括支援センターなどの関係機関で情報共有や意見交換が随時可能な体制を構築し、個々のケースに応じた支援につなげていく。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標3 支援が必要な方を支える公的体制や制度の整備―「体制・制度」の整備―】

【施策の方向性3 福祉サービスの利用支援】



☀: 90%以上達成した
 ☀: 70%以上達成した
 ☹: 達成していない

《指標1》	障害福祉サービスの利用人数 (独自設定)
-------	-------------------------

担当: ふくし支援課

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	人			687	755	775	795	815	833
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	人	621	670	742					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など
実績値が増えていることから、必要な人が必要な福祉サービスを受けられている。引き続き、HP等により周知を行い、社会福祉協議会とも連携し、必要な人に必要な福祉サービスを提供できるようにする。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

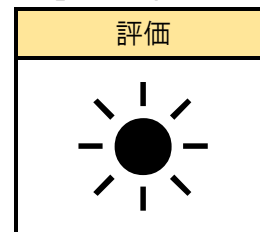
今後の取組みの展開・改善内容など
今後も、福祉サービスを利用する人は増えることが見込まれるため、サービス提供の手続きに係る体制の整備に努める。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標3 支援が必要な方を支える公的体制や制度の整備―「体制・制度」の整備―】

【施策の方向性3 福祉サービスの利用支援】



☀: 90%以上達成した
 ☀: 70%以上達成した
 ☹: 達成していない

《指標2》	通所支援サービス(児童発達支援など)の利用人数 (総合計画個別目標)
-------	------------------------------------

担当: ふくし支援課

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	人			564	660	690	723	776	830
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	人	445	523	632					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など
実績値が増えていることから、必要な人が必要な福祉サービスを受けられている。引き続き、HP等により周知を行い、社会福祉協議会とも連携し、必要な人に必要な福祉サービスを提供できるようにする。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

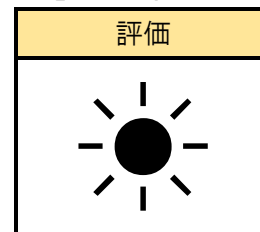
今後の取組みの展開・改善内容など
今後も、福祉サービスを利用する人は増えることが見込まれるため、サービス提供の手続きに係る体制の整備に努める。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標3 支援が必要な方を支える公的体制や制度の整備―「体制・制度」の整備―】

【施策の方向性4 権利擁護・成年後見制度の利用促進】



☀: 90%以上達成した
☀: 70%以上達成した
☀: 達成していない

《指標1》	成年後見制度利用支援件数 (総合計画個別目標)
-------	----------------------------

担当: 地域ふくし課

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	件			8	11	12	13 6	14	15 7
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	件	4	7	11					

※目標R9の下段は第6次江南市総合計画後期基本計画の目標値、

目標R11の下段は第2次江南市地域福祉計画・地域福祉活動計画の目標値

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など
判断能力が十分でない人が自立した生活を送れるようにサービスの利用支援を行った。利用実績は年々増加傾向にあり、6年度は目標値を上回った。今後も支援を必要とする人は増加し続けることが見込まれるため、関係機関と連携して速やかに利用支援に繋げていく必要がある。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

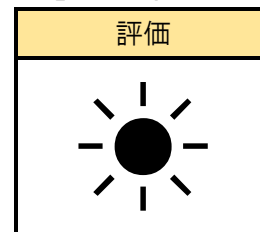
今後の取組みの展開・改善内容など
支援が必要な状態になった人が速やかに制度を利用することが出来るように、関係機関への制度の周知を継続して行うとともに、先進事例の研究などを行い、増加し続ける要支援者に対する支援のあり方を検討する。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

第2次 江南市地域福祉(活動)計画 進捗管理シート

【基本目標3 支援が必要な方を支える公的体制や制度の整備―「体制・制度」の整備―】

【施策の方向性5 再犯防止の推進】



☀: 90%以上達成した
☀: 70%以上達成した
☀: 達成していない

《指標1》	再犯者率 (独自設定)
-------	----------------

担当: 地域ふくし課

1 目標と実績

目標	計画	第1次		第2次					
	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	%			42.7	41.1	39.5	37.9	36.3	35.0
実績	単位	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	%	45.9	46.2	42.9					

2 現状分析と課題

現状分析・行政や社協の取組みの課題など
犯罪をした人の出所・出院後の生活課題を解消するため、更生保護部門や福祉系サービスとの連携に努めたが、再犯者率は目標値を僅かに上回る結果となった。 関係機関との連携をさらに強化するとともに、地域での生活で抱える複合的な課題を丸ごと受け止める体制を構築することが求められている。 また再犯防止推進法の認知度が低いいため、犯罪をした人を地域で受け入れる土壌ができていない。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載

3 今後の取組み方針

今後の取組みの展開・改善内容など
引き続き更生保護部門や福祉系サービスとの連携強化に努めるとともに、犯罪をした人が出所・出院後に直面する生活課題を包括的に受け止める体制を整備する。 保護司会や更生保護女性会と連携して、地域住民に対し、再犯防止や犯罪をした人の社会復帰支援の重要性について理解促進を図る。

※ 指標における行政・社協の取組みを踏まえて記載